

《特集・安曇野の景観と水資源》

「安曇野の景観と水資源」について

この特集は、2012年3月10日に、安曇野市の豊科交流学習センター「きぼう」で行われた地域ブランド研究会の「研究大会2012 in 安曇野」の午後の部会をもとに構成しました。

当日は、午前の方に「信州直売所学校 Vol.2修了式・活動事例報告会」を行い、午後の部として、「安曇野ブランドと安曇野景観を考える」という題名で研究報告とパネルディスカッションを行いました。当日のプログラムは次のようになっています。

第一部 研究報告

「安曇野ブランドの形成と発展」

(13:05~14:35)

- ・旅行ガイドブックにみる安曇野
金子 直樹
(関西学院大学文学部 非常勤講師)
- ・「おひさま」の舞台・ロケ地としての取り組み
曾根原 悦二
(安曇野市 安曇野ブランド推進室長)
- ・安曇野という地域名称と安曇野の地域イメージ
村山 研一
(信州大学 人文学部 教授)

第二部 パネルディスカッション

「安曇野景観と安曇野の水を守る」

(14:55~16:30)

〔話題提供〕

- ・安曇野市の景観条例と景観計画
井口 寿彦
(安曇野市 都市建設部 建築住宅課 建築景観係)
- 〔コーディネーター〕

渡邊 勉

(関西学院大学社会学部 教授)

〔パネリスト〕

中野 康人

(関西学院大学社会学部 教授)

- ・安曇野景観を市民はどうとらえているか
等々力 秀和
(安曇野案内人倶楽部)
- ・安曇野景観条例をめぐる
上條 和男
(祐就一郎漬本舗 代表取締役)
- ・水の郷、水の危機
村山 研一
(信州大学 人文学部 教授)
- ・安曇野景観と水をめぐる問題

今回の部会構成に当たっては、安曇野の景観保全と水資源保全の問題を二つの重要なテーマとして取り上げています。

本号では、研究報告の曾根原報告とパネルディスカッションをもとに小特集として組み立ててみました。「安曇野の景観条例と景観計画」は、当日はパワーポイントを使って説明して頂きましたが、今回、井口さんに改めて稿を起こして頂き、資料編に入れさせてもらいました。また、安曇野市役所生活環境課には「安曇野市地下水資源強化・活用指針」の概要を書いて頂きました。これも、資料編に掲載させてもらいました。このシンポジウムを開いたときには、安曇野の地下水保全対策研究委員会が検討を行っているときでした。「安曇野市地下水資源強化・活用指

針」がまとまったのが2012年8月で、今年の3月には安曇野市の地下水保全条例が制定される予定になっています。このように、安曇野市は地下水資源の保全と活用について新たな一歩を踏み出そうとしています。

本特集をまとめるに当たって、安曇野市の多大な協力を得ております。深く、感謝いたします。